



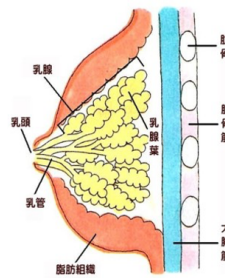
マンモグラフィ検査 結果の見方

10年後に後悔しないために

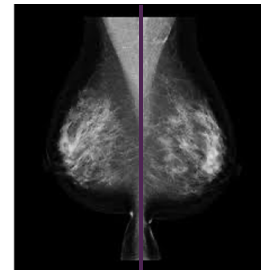
マンモグラフィの画像の見方

報告書に添付されている画像は左右の乳房をそれぞれ横から撮影したものです。向かって左側が右乳房、右側が左乳房の画像です。乳腺は白っぽく写り、脂肪は黒っぽく写ります。

乳腺イラスト

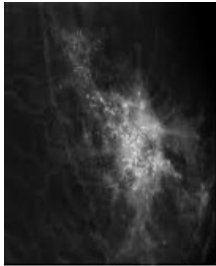


マンモグラフィ

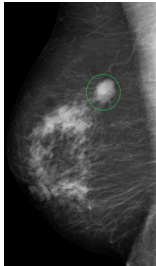


右乳房 | 左乳房

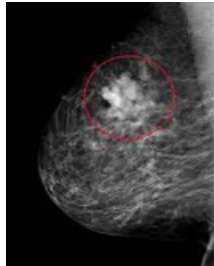
マンモグラフィでわかる病変の画像例



微細石灰化



腫瘍



FAD
局所的
非対称性陰影

石灰化

良性でも、悪性（がん）でもみられます。形状や分布範囲などをもとに悪性の可能性を判定します。

腫瘍

白い塊状の影です。良性でも、悪性（がん）でもみられます。影の形状や濃度などをもとに悪性の可能性を判定します。

FAD（局所非対称陰影）

腫瘍ほどはっきりした境界をもたない白い影です。良性でも、悪性（がん）でもみられます。影の形状や周囲の乳腺の様子などをもとに悪性の可能性を判定します。

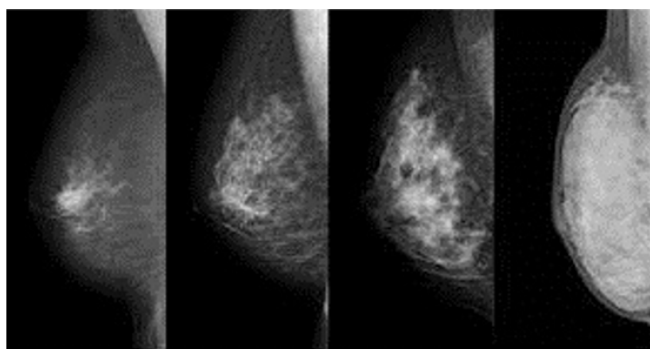
カテゴリーとは

マンモグラフィの検査結果は、がんの疑いの程度に応じて5つのカテゴリーに分類されています。カテゴリー3以上では悪性（がん）の可能性がありますので、「精密検査」を行う必要があります。カテゴリー3以上と判定された方には、「精密検査のご案内」を検診結果に同封させていただいています。「精密検査のご案内」に従って谷津保健病院、あるいは最寄りの医療機関を受診してください。悪性（がん）の確定診断は、精密検査の結果で判断されます。精密検査を受けた人のうち、10%程度の方が悪性（がん）と診断されます。

カテゴリー1	異常がない
カテゴリー2	良性と考えられる
カテゴリー3	良性の可能性が高いが、悪性（がん）を否定できない
カテゴリー4	悪性（がん）が疑われる
カテゴリー5	悪性（がん）と考えられる

乳腺の量とマンモグラフィの精度について

乳房の中の乳腺の量は個人差があります。
 乳腺が多い乳房は白く濃く写る（乳房の濃度が高い）ため、「高濃度乳房」と呼ばれ、若年の方に多い傾向があります。
 高濃度乳房では白い乳腺の陰に病気が隠れることがあり、がんが見つかりにくいいため、超音波（エコー）検査の併用が推奨されます。



脂肪性 乳腺散在 不均一高濃度 極めて高濃度

← 高 検査精度 低 →

被曝について

マンモグラフィはX線検査なので、放射線の被曝があります。しかし、乳房だけの部分的なものなので、骨髄など全身への影響はほとんどありません。
 1回の撮影で被曝する放射線の量は、東京からニューヨークへ飛行機で行くときに浴びる自然放射線（宇宙線）とほぼ同じ量と言われています。そのため、危険性はほとんどなく、むしろ撮影によって早期乳がんが発見できることのメリットの方が大きいと考えられます。

注意点

マンモグラフィは、手には触れないような早期の乳がんを「石灰化」として発見できることがあります。一方、授乳中の方、手術後の方、高濃度乳房の方などは特に、マンモグラフィでは検出できない乳がんもあり、約10～15%の乳がんが見落とされる恐れがあります。

そのため、マンモグラフィと乳腺超音波検査を併用し、検査精度を高めることがおすすめです。

また、マンモグラフィで「異常なし」と判断された方でも、しこりや血性の乳頭分泌など、気になる症状がある場合には、速やかに乳腺外来を受診してください。

検診を受診する間隔について

谷津保健病院では、毎年の乳がん検診の受診をお勧めしています。

習志野市の乳がん検診では、40歳以上の方はマンモグラフィ検査を2年に1回受診することができます。

習志野市の乳がん検診を利用できない年、並びに40歳以上の方の乳腺超音波検査は、谷津保健病院の乳がん検診（自費検診）をご活用ください。

谷津保健病院の乳がん検診（自費検診）

- ・ マンモグラフィ 4,950円（税込）
- ・ 乳腺超音波検査 3,850円（税込）

予約方法

- ・ 窓口予約 1階予約センター
- ・ 電話予約 ☎ 0120-451-626
- ・ Web予約 ➡

